

平成27年度

「環境への取り組みについて」

総務部長 水代 富雄

部の環境方針

- ・保健センターでの公共施設の民間による省エネルギー化事業(ESCO事業)、市役所本庁舎ほか計7施設を一括したESCO事業及び生涯学習センターでのESCO事業の光熱水費等の削減量をモニタリングします。
- ・地域福祉センターでのESCO事業のサービスを平成27年4月1日から開始し、約2,000千円/年(計約26,000千円/13年)の光熱水費等の削減を行います。
- ・森の図書館でのESCO事業の契約に向けて優先交渉権者と協議を行います。
- ・全施設の全エネルギーの使用状況等をデータベースで把握し、光熱水費の削減に努める省エネ推進プロジェクトを引き続き実施します。
- ・小中学校で自主努力により削減した光熱水費の削減額を上限としたキャッシュバックを行うインスクールエコを引き続き実施します。
- ・特定規模電気事業者(PPS)から電力を調達する45施設の30分ごとの電気使用量を分析し、効果的な節電対策を実施します。
- ・ファシリティマネジメントの考え方、ノウハウを活用した夏季の節電対策を実施します。
- ・小中学校の校舎屋上を活用した屋根貸し太陽光発電の全校設置に向け、事業者と協議を行います。
- ・離席時のパソコンディスプレイの節電を徹底します。
- ・会議資料の印刷は内容を集約し、紙の節約に努めます。
- ・職員は、執務時間外においても「ごみの分別や減量」「エネルギー使用量の削減」「買い物時のエコバックの持参」に取り組み、環境への意識向上に努めます。

各課の環境目標・活動計画

流山市では、平成23年度から各課において環境への取組目標を設定し、全ての職員(臨時・嘱託職員を含む)が課の環境目標を記載した「環境カード」を携帯しています。これは、「ストップ温暖化!流山市役所率先実行計画」と「環境マネジメントシステム」を職員一人一人が自覚し、日頃からの意識向上を目的に行っているものです。

課名	環境目標・活動計画
総務課	<ul style="list-style-type: none"> ・グリーン購入の推進 ・用紙使用量の削減（不要になった紙の再利用） ・電気使用量の削減
人材育成課	<ul style="list-style-type: none"> ・グリーン購入の推進 ・用紙使用量の削減 ・電気使用量の削減
財産活用課	<ul style="list-style-type: none"> ・用紙使用量の削減 ・電気使用量の削減 ・廃棄物発生量の削減 ・公用車使用の削減

環境への取組の評価（平成27年度末に記入）

総務課では、グリーン購入に関して徹底しましたが、一部商品について適合品ではない品物を誤って購入した事例等があり、今後、購入時の確認を徹底させます。また、不要紙の再利用や電気使用量の削減に向けた取組は、適切に実施されました。

人材育成課では、離席時のパソコンディスプレイの節電や庁舎内のごみの分別を徹底しました。また、会議資料の印刷を集約化し、用紙使用量の削減に努めました。

財産活用課では、所管である流山市立森の図書館をデザインビルド型のESCO事業により、照明・空調設備等の更新工事を実施し、環境負荷の軽減を図りました。また、小中学校の校舎屋上を活用した屋根貸し太陽光発電について、全校設置が完了し、環境負荷の軽減を図りました。

さらに、公用車を入れ替える場合は、支障のない限り軽自動車やハイブリッド車の導入を進めました。